2027年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上場会社名　GMB株式会社　　上場取引所　東
コード番号　7214　URL https://www.gmb.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 松岡　祐吉
問合せ先責任者　(役職名) 専務取締役　(氏名) 善田　篤志　TEL 0745-44-1911

半期報告書提出予定日　2026年11月13日　配当支払開始予定日　2026年12月1日
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2026年4月1日～2026年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	55,959	9.5	1,896	41.7	1,732	229.8	679	―
2026年3月期中間期	51,119	△1.7	1,338	8.8	525	△62.1	△213	―

(注) 包括利益　2027年3月期中間期　356百万円　(―%)　2026年3月期中間期　△201百万円　(―%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	127.35	―
2026年3月期中間期	△40.20	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期中間期	98,299	34,312	23.2	4,270.10
2026年3月期	96,153	34,283	23.7	4,278.73

(参考) 自己資本　2027年3月期中間期　22,815百万円　2026年3月期　22,792百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	―	20.00	―	20.00	40.00
2027年3月期	―	20.00			
2027年3月期(予想)			―	27.00	47.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2027年 3月期の連結業績予想(2026年 4月 1日～2027年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,300	9.5	3,600	8.4	2,250	△23.7	1,000	―	187.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 ： 無

新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(注) 詳細は、添付資料10ページ「2．中間連結財務諸表及び主な注記(4)中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期中間期	5,344,580 株	2026年3月期	5,328,444 株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	1,541 株	2026年3月期	1,541 株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2027年3月期中間期	5,333,604 株	2026年3月期中間期	5,315,307 株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1．当中間決算に関する定性的情報(4)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）キャッシュ・フローに関する説明…… 3
（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 10
（中間連結貸借対照表に関する注記） …… 10
（中間連結損益計算書に関する注記） …… 10
（中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 11
（セグメント情報等の注記） …… 11
３．補足情報 …… 13
2027年３月期　中間期　決算短信　補足説明資料 …… 13

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における当社グループは、韓国で電動ウォーターポンプ、インテグレーテッド・サーマル・モジュール、電動オイルポンプなどの電動化対応製品の開発と受注拡大を進める等行った他、欧州新車用部品市場におけるウォーターポンプの品揃えの拡大によって売上を増加させることができました。損益面については、生産性の向上やコスト削減などの競争力強化に努めたことに加えて、米国販売拠点において物流拠点の移転・集約を中心とした事業再構築の実施効果や米国における関税の還付等によって費用を抑えることができました。

この結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高が55,959百万円（前年同中間期比9.5%増）、営業利益は1,896百万円（同41.7%増）となりました。また、外貨建て資産・負債の評価損益等の為替差損益について、前年同中間期の為替差損530百万円に対して当中間連結会計期間では418百万円の為替差益となったことなどにより、経常利益は1,732百万円（同229.8%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は679百万円（前年同中間期は213百万円の損失）となりました。

主要な品目分類別の販売状況を説明しますと、次のとおりであります。

駆動・伝達及び操縦装置部品は、欧州の新車用部品市場及び海外の補修用部品市場におけるユニバーサルジョイントの販売の他、韓国の新車用部品市場における等速ジョイントやバルブスプールの販売が増加したことなどにより、売上高は24,544百万円（前年同中間期比4.0%増）となりました。

冷却装置部品は、韓国の新車用部品市場における電動化対応製品の電動ウォーターポンプ、インテグレーテッド・サーマル・モジュール、電動オイルポンプなどの販売に加えて、欧州の新車用部品市場及び米国の補修用部品市場におけるウォーターポンプなどの販売が増加した結果、売上高は24,476百万円（同21.0%増）となりました。

ベアリングは、海外補修用部品市場におけるテンショナー・アイドラー・ベアリングやハブ・ベアリングの販売が減少したことなどにより、売上高は6,761百万円（同4.4%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

当社は、製造、販売体制を基礎とした拠点の所在地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「韓国」、「中国」、「タイ」、「欧州」、「豪州」及び「インド」の８つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、自動車部品を製造、販売しております。

① 日本

海外における補修用部品市場でのウォーターポンプの販売が中東情勢の影響を受けるなどして減少したことに加えて、損益面では円安による輸入コストの上昇や物流コストの上昇の影響を受けたことなどの結果、売上高8,678百万円（前年同中間期比4.8%減）、セグメント損失59百万円（前年同中間期は398百万円の利益）となりました。

② 米国

販売拠点である連結子会社のGMB NORTH AMERICA INC.において、米国補修用部品市場におけるウォーターポンプの販売が増加した他、損益面では販売価格の見直しや物流拠点の移転・集約を中心とした事業再構築の実施効果等による費用の減少の影響がありました。なお、2026年3月に設立した製造拠点である連結子会社GMB USA ALABAMA INC.においては、本格稼働前で関連経費の支出が先行しているものの、既存の製造拠点である連結子会社GMB USA INC.においては、新車用部品市場におけるバルブスプールなどの販売が増加しました。以上の結果、売上高3,282百万円（前年同中間期比24.3%増）、セグメント利益198百万円（前年同中間期は502百万円の損失）となりました。

③ 韓国

連結子会社のGMB KOREA CORP.において電動ウォーターポンプ、インテグレーテッド・サーマル・モジュール、電動オイルポンプなどの販売が増加した一方で、損益面では研究開発費が増加したことなどの結果、売上高35,775百万円（前年同中間期比9.8%増）、セグメント利益807百万円（同1.7%減）となりました。

④ 中国

製造拠点である連結子会社３社及び調達・物流拠点の連結子会社１社において、中国市場についてはインテグレーテッド・サーマル・モジュールの前連結会計年度における現地納入需要が一段落して販売が減少するなどした結果、売上高3,523百万円（同3.4%減）、セグメント利益482百万円（同13.2%減）となりました。

⑤ タイ

タイ国内向けの販売が増加したことに加えて、グループ間の製品の生産量が増加するなどした結果、売上高628百万円（同3.8%増）、セグメント利益155百万円（同99.8%増）となりました。

⑥ 欧州

欧州の新車用部品市場におけるウォーターポンプにおいて品揃えの拡大により販売が増加するなどした結果、売上高3,683百万円（同79.0%増）、セグメント利益478百万円（同227.4%増）となりました。

⑦ 豪州

補修用部品市場でのオート・テンショナー・アイドラー・ベアリングなどの販売が増加した一方で、損益面では新倉庫の開設の関連費用が増加したことなどの結果、売上高290百万円（同3.9%増）、セグメント損失51百万円（前年同中間期は0百万円の損失）となりました。

⑧ インド

2024年4月に設立した製造拠点である連結子会社GMB AUTOMOTIVE INDIACHENNAI PVT LTDにおいて等速ジョイントの販売が増加するなどしたものの、今後の市場拡大を見込んでの投資支出が先行している結果、売上高220百万円（前年同中間期比22.8%増）、セグメント損失85百万円（前年同中間期は66百万円の損失）となりました。

（２）財政状態に関する説明

① 資産の部

当中間連結会計期間末の資産合計は98,299百万円と前連結会計年度に比べ2,145百万円の増加となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が1,061百万円減少した一方で、有形固定資産が1,768百万円、棚卸資産が1,482百万円、それぞれ増加したことなどによるものであります。

② 負債の部

当中間連結会計期間末の負債合計は63,986百万円と前連結会計年度に比べ2,116百万円の増加となりました。これは主に、短期借入金が3,268百万円減少した一方で、支払手形及び買掛金が2,413百万円、長期借入金が1,548百万円、リース債務が1,104百万円、それぞれ増加したことなどによるものであります。

③ 純資産の部

当中間連結会計期間末の純資産合計は34,312百万円と前連結会計年度に比べ28百万円の増加となりました。これは主に、為替換算調整勘定が541百万円減少した一方で、利益剰余金が572百万円増加したことなどによるものであります。

（３）キャッシュ・フローに関する説明

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前中間純利益が1,742百万円（前年同中間期比370.1%増）、減価償却費が2,267百万円（同21.5%増）、仕入債務の増加額が2,626百万円（同157.3%増）となるなどの一方で、設備投資による有形固定資産の取得による支出が3,589百万円（同51.5%増）、棚卸資産の増加額が1,792百万円（同29.0%減）、短期・長期借入金、社債、リースを合わせた有利子負債残高の減少額が1,362百万円（前年同中間期は5,209百万円の増加）、法人税等の支払額が783百万円（前年同中間期比82.4%増）となったことなどの結果、期末残高は419百万円減少して6,396百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は4,575百万円（前年同中間期は1,098百万円の使用）となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益が1,742百万円（前年同中間期比370.1%増）、減価償却費が2,267百万円（同21.5%増）、仕入債務の増加額が2,626百万円（同157.3%増）となるなどの一方で、棚卸資産の増加額が1,792百万円（同29.0%減）、法人税等の支払額が783百万円（前年同中間期比82.4%増）となったことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は3,475百万円（同56.8%増）となりました。これは主に、設備投資による有形固定資産の取得による支出が3,589百万円（同51.5%増）となったことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は1,705百万円（前年同中間期は4,887百万円の獲得）となりました。これは、短期・長期借入金、社債、リースを合わせた有利子負債残高の減少額が1,362百万円（前年同中間期は5,209百万円の増加）、非支配株主への配当金の支払額が236百万円（前年同中間期比9.6%増）となったことなどによるものであります。

（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期通期連結業績予想につきましては、業績は概ね計画どおりに推移しております。また、経常利益以下は今後の為替相場の動向次第によることもあり、現時点において、前回決算発表時（2026年５月18日）に公表しました業績予想についての変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,581,583	7,252,044
受取手形及び売掛金	25,594,626	24,533,348
商品及び製品	10,805,225	11,726,683
仕掛品	7,956,751	8,217,342
原材料及び貯蔵品	6,948,810	7,249,677
未収還付法人税等	546	567
その他	2,341,405	2,509,877
貸倒引当金	△214,281	△204,569
流動資産合計	61,014,668	61,284,971
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,453,251	11,195,783
機械装置及び運搬具（純額）	13,299,167	13,277,723
土地	6,022,663	5,930,190
建設仮勘定	867,894	1,937,806
その他（純額）	1,372,323	1,441,996
有形固定資産合計	32,015,300	33,783,499
無形固定資産		
その他	328,542	273,163
無形固定資産合計	328,542	273,163
投資その他の資産		
投資有価証券	1,036,518	1,034,627
繰延税金資産	922,547	1,051,677
退職給付に係る資産	54,594	54,106
その他	1,074,996	1,124,949
貸倒引当金	△293,235	△307,663
投資その他の資産合計	2,795,421	2,957,696
固定資産合計	35,139,264	37,014,360
資産合計	96,153,933	98,299,332

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,792,227	15,205,355
短期借入金	31,233,273	27,964,993
１年内返済予定の長期借入金	1,864,851	2,229,455
リース債務	644,112	755,548
未払法人税等	781,329	635,426
賞与引当金	221,148	239,302
製品保証引当金	426,379	469,229
その他	4,940,753	5,099,364
流動負債合計	52,904,075	52,598,673
固定負債		
長期借入金	3,995,067	5,179,416
リース債務	2,406,440	3,399,797
繰延税金負債	1,200,417	1,179,268
退職給付に係る負債	1,152,404	1,437,013
その他	211,594	192,524
固定負債合計	8,965,924	11,388,019
負債合計	61,870,000	63,986,693
純資産の部		
株主資本		
資本金	894,574	902,222
資本剰余金	1,066,477	1,074,126
利益剰余金	16,952,671	17,525,368
自己株式	△2,723	△2,723
株主資本合計	18,910,999	19,498,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,068	21,322
為替換算調整勘定	3,623,325	3,081,565
退職給付に係る調整累計額	236,002	213,448
その他の包括利益累計額合計	3,881,396	3,316,336
非支配株主持分	11,491,536	11,497,307
純資産合計	34,283,932	34,312,638
負債純資産合計	96,153,933	98,299,332

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	51,119,121	55,959,371
売上原価	41,735,937	45,037,212
売上総利益	9,383,184	10,922,159
販売費及び一般管理費	※1 8,044,906	※1 9,025,429
営業利益	1,338,278	1,896,729
営業外収益		
受取利息	73,552	66,539
為替差益	－	418,237
持分法による投資利益	42,029	60,865
デリバティブ利益	317,462	－
その他	285,716	84,079
営業外収益合計	718,760	629,722
営業外費用		
支払利息	548,134	612,944
手形売却損	104,139	102,858
為替差損	530,435	－
デリバティブ評価損	313,521	－
その他	35,317	77,777
営業外費用合計	1,531,548	793,581
経常利益	525,490	1,732,870
特別利益		
固定資産売却益	33,569	38,258
投資有価証券売却益	13,029	－
特別利益合計	46,599	38,258
特別損失		
固定資産売却損	5,590	22,007
固定資産除却損	2,196	6,156
減損損失	※2 193,555	－
特別損失合計	201,342	28,163
税金等調整前中間純利益	370,747	1,742,964
法人税、住民税及び事業税	205,752	691,295
過年度法人税等	196,022	－
法人税等調整額	65,002	△165,847
法人税等合計	466,777	525,447
中間純利益又は中間純損失（△）	△96,029	1,217,517
非支配株主に帰属する中間純利益	117,659	538,282
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失（△）	△213,688	679,235

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年４月１日 至 2025年９月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年４月１日 至 2026年９月30日)
中間純利益又は中間純損失（△）	△96,029	1,217,517
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,396	△745
為替換算調整勘定	△24,498	△823,619
退職給付に係る調整額	△6,701	△22,553
持分法適用会社に対する持分相当額	△65,178	△14,414
その他の包括利益合計	△105,774	△861,333
中間包括利益	△201,804	356,183
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△180,837	114,175
非支配株主に係る中間包括利益	△20,967	242,008

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	370,747	1,742,964
減価償却費	1,866,395	2,267,117
貸倒引当金の増減額（△は減少）	46,987	16,324
賞与引当金の増減額（△は減少）	13,480	18,153
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	121,293	331,440
製品保証引当金の増減額（△は減少）	8,136	57,200
受取利息及び受取配当金	△81,281	△68,319
支払利息	548,134	612,944
為替差損益（△は益）	825,665	△592,796
デリバティブ損益（△は益）	△317,462	－
デリバティブ評価損益（△は益）	313,521	－
投資有価証券売却損益（△は益）	△13,029	－
固定資産除売却損益（△は益）	△25,782	△10,094
減損損失	193,555	－
持分法による投資損益（△は益）	△42,029	△60,865
売上債権の増減額（△は増加）	△2,855,345	670,117
棚卸資産の増減額（△は増加）	△2,525,422	△1,792,871
仕入債務の増減額（△は減少）	1,020,907	2,626,353
その他	82,643	50,572
小計	△448,883	5,868,242
利息及び配当金の受取額	108,936	82,053
利息の支払額	△551,094	△591,226
法人税等の支払額	△429,504	△783,584
法人税等の還付額	222,182	－
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,098,362	4,575,485
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△354,300	△356,700
定期預金の払戻による収入	250,000	250,000
投資有価証券の売却による収入	17,524	15,800
有形固定資産の取得による支出	△2,368,992	△3,589,745
有形固定資産の売却による収入	81,187	58,762
無形固定資産の取得による支出	△5,707	△17,346
貸付けによる支出	－	△76,824
貸付金の回収による収入	34,242	25,963
その他	129,141	215,019
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,216,905	△3,475,070

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	47,554,703	45,751,110
短期借入金の返済による支出	△41,676,323	△48,359,608
長期借入れによる収入	8,510,152	2,600,000
長期借入金の返済による支出	△7,277,926	△1,039,014
社債の償還による支出	△1,625,156	－
リース債務の返済による支出	△275,805	△314,978
配当金の支払額	△106,169	△106,538
非支配株主への配当金の支払額	△215,583	△236,236
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,887,889	△1,705,265
現金及び現金同等物に係る換算差額	69,828	185,576
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,642,450	△419,273
現金及び現金同等物の期首残高	5,492,552	6,815,966
現金及び現金同等物の中間期末残高	※ 7,135,002	※ 6,396,692

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2026年6月19日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として、2026年7月17日付で新株式を16,136株発行いたしました。この結果、当中間連結会計期間において資本金及び資本剰余金がそれぞれ7,648千円増加し、当中間連結会計期間末において資本金が902,222千円、資本剰余金が1,074,126千円となっております。

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（中間連結貸借対照表に関する注記）

１　受取手形割引高

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
受取手形割引高	263,572千円	371,988千円

（中間連結損益計算書に関する注記）

※１　販売費及び一般管理費の主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
荷造発送費	756,590千円	866,232千円
給与	1,613,722	1,776,504
賞与引当金繰入額	55,100	76,575
貸倒引当金繰入額	1,344	16,324
製品保証引当金繰入額	188,341	248,349
退職給付費用	164,581	139,188

※２　減損損失

Ⅰ　前中間連結会計期間（自2025年４月１日　至2025年９月30日）

当中間連結会計期間において、当社グループは以下の資産について減損損失を計上しております。

場所	用途	種類	金額（千円）
GMB NORTH AMERICA INC.　本社・倉庫 （米国ニュージャージー州）	本社・倉庫	構 築 物 等	193,555

当社グループは、キャッシュ・フローを生み出す最小単位として、主として事業会社単位で資産のグルーピングを行っております。

上記の資産につきましては、当社の連結子会社GMB NORTH AMERICA INC.で使用している資産において、収益性の低下により投資の回収が見込めなくなったため、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失として特別損失に計上しております。

なお、回収可能価額は、回収可能性が認められないためその帳簿価額を備忘価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しております。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自2026年４月１日　至2026年９月30日）

該当事項はありません。

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2025年４月１日 至 2025年９月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年４月１日 至 2026年９月30日)
現金及び預金	7,883,699千円	7,252,044千円
預入期間３ヶ月超の定期預金	△748,696	△855,351
現金及び現金同等物	7,135,002	6,396,692

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前中間連結会計期間(自2025年４月１日 至2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	日本	米国	韓国	中国	タイ	欧州	豪州	インド	合計	調整額(注) 1	中間連結損益計算書計上額(注) 2
売上高											
駆動・伝達及び操縦装置部品	5,012,496	384,723	16,365,529	1,530,873	186,417	－	17,224	106,360	23,603,626	7,411	23,611,037
冷却装置部品	3,074,481	2,016,359	10,886,165	1,479,781	419,110	2,057,565	216,493	73,150	20,223,107	6,686	20,229,793
ベアリング	1,022,794	165,536	5,229,938	611,341	－	－	43,771	－	7,073,383	2,353	7,075,736
その他	11,166	73,124	92,649	23,839	－	－	1,703	－	202,482	72	202,554
顧客との契約から生じる収益	9,120,938	2,639,743	32,574,283	3,645,836	605,528	2,057,565	279,193	179,510	51,102,598	16,522	51,119,121
その他の収益	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
(1) 外部顧客への売上高	9,120,938	2,639,743	32,574,283	3,645,836	605,528	2,057,565	279,193	179,510	51,102,598	16,522	51,119,121
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	522,375	－	3,079,967	5,467,883	2,486,508	6,736	－	1,253	11,564,725	△11,564,725	－
計	9,643,314	2,639,743	35,654,250	9,113,719	3,092,036	2,064,301	279,193	180,764	62,667,324	△11,548,202	51,119,121
セグメント利益又は損失(△)	398,846	△502,092	821,201	556,408	77,923	146,225	△492	△66,910	1,431,110	△92,832	1,338,278

(注) １．外部顧客への売上高の調整額16,522千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益又は損失(△)の調整額△92,832千円は、セグメント間取引消去50,522千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△143,354千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

当中間連結会計期間において、連結子会社GMB NORTH AMERICA INC.の固定資産の収益性低下により、「米国」セグメントにおいて193,555千円の減損損失を計上しております。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自2026年４月１日 至2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	日本	米国	韓国	中国	タイ	欧州	豪州	インド	合計	調整額（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
売上高											
駆動・伝達及び操縦装置部品	5,423,069	481,600	16,739,474	1,566,673	187,874	－	21,935	176,509	24,597,137	△52,423	24,544,713
冷却装置部品	2,423,173	2,653,931	13,924,544	1,160,856	441,113	3,683,006	200,927	43,962	24,531,515	△54,630	24,476,885
ベアリング	829,573	98,364	4,997,363	785,702	－	－	65,350	－	6,776,353	△14,964	6,761,389
その他	3,032	48,300	113,863	10,168	△397	－	1,789	31	176,788	△405	176,383
顧客との契約から生じる収益	8,678,848	3,282,197	35,775,245	3,523,400	628,590	3,683,006	290,003	220,504	56,081,795	△122,424	55,959,371
その他の収益	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
(1) 外部顧客への売上高	8,678,848	3,282,197	35,775,245	3,523,400	628,590	3,683,006	290,003	220,504	56,081,795	△122,424	55,959,371
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	521,641	－	3,550,829	5,419,261	2,169,076	212	－	－	11,661,021	△11,661,021	－
計	9,200,489	3,282,197	39,326,075	8,942,662	2,797,667	3,683,218	290,003	220,504	67,742,817	△11,783,446	55,959,371
セグメント利益又は損失（△）	△59,625	198,728	807,185	482,786	155,727	478,807	△51,236	△85,213	1,927,160	△30,431	1,896,729

（注）１．外部顧客への売上高の調整額△122,424千円は、内部売上高で消去できなかった取引差額であります。また、セグメント利益又は損失（△）の調整額△30,431千円は、セグメント間取引消去98,572千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△129,003千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益又は損失（△）は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

３．補足情報

2027年３月期　中間期　決算短信　補足説明資料

（１）連結業績概要

（単位：百万円）

	2026年３月期					2027年３月期				
	Q1	Q2	Q3	Q4	年度計	Q1	Q2	Q3	Q4	年度計
売上高	24,532	26,587	27,037	27,124	105,280	27,285	28,674			55,959
営業利益	262	1,076	479	1,503	3,320	709	1,187			1,896
（同利益率）	（ 1.1% ）	（ 4.0% ）	（ 1.8% ）	（ 5.5% ）	（ 3.2% ）	（ 2.6% ）	（ 4.1% ）			（ 3.4% ）
経常利益	△101	626	784	1,639	2,948	988	744			1,732
（同利益率）	（ △0.4% ）	（ 2.4% ）	（ 2.9% ）	（ 6.0% ）	（ 2.8% ）	（ 3.6% ）	（ 2.6% ）			（ 3.1% ）
税引前四半期・当期純利益	△74	444	753	△128	995	990	752			1,742
（同利益率）	（ △0.3% ）	（ 1.7% ）	（ 2.8% ）	（ △0.5% ）	（ 0.9% ）	（ 3.6% ）	（ 2.6% ）			（ 3.1% ）
親会社株主に帰属する四半期・当期純利益	△395	182	442	△1,264	△1,035	437	242			679
（同利益率）	（ △1.6% ）	（ 0.7% ）	（ 1.6% ）	（ △4.7% ）	（ △1.0% ）	（ 1.6% ）	（ 0.8% ）			（ 1.2% ）

（２）キャッシュ・フロー関連

（単位：百万円）

	2026年３月期			2027年３月期		
	上半期	下半期	年度計	上半期	下半期	年度計
営業ＣＦ	△1,098	2,503	1,405	4,575		4,575
投資ＣＦ	△2,216	△1,375	△3,591	△3,475		△3,475
財務ＣＦ	4,887	△1,748	3,139	△1,705		△1,705
設備投資額	2,134	1,842	3,976	3,177		3,177
減価償却費	1,866	2,378	4,244	2,267		2,267

（３）製品の品目分類別売上高

（単位：百万円）

	2026年３月期					2027年３月期				
	Q1	Q2	Q3	Q4	年度計	Q1	Q2	Q3	Q4	年度計
駆動・伝達及び操縦装置部品	11,742	11,869	12,059	11,833	47,503	12,085	12,459			24,544
冷却装置部品	9,430	10,799	11,138	11,425	42,792	11,929	12,547			24,476
ベアリング	3,248	3,827	3,746	3,766	14,587	3,178	3,583			6,761
その他	110	92	95	99	396	91	85			176
計	24,532	26,587	27,037	27,124	105,280	27,285	28,674			55,959

（４）セグメント別売上高（外部顧客に対する売上高）

（単位：百万円）

	2026年３月期					2027年３月期				
	Q1	Q2	Q3	Q4	年度計	Q1	Q2	Q3	Q4	年度計
日本	4,409	4,711	4,281	4,210	17,611	4,224	4,454			8,678
米国	1,277	1,362	1,417	1,579	5,635	1,778	1,504			3,282
韓国	15,592	16,982	17,690	17,266	67,530	17,235	18,540			35,775
中国	1,814	1,831	1,972	2,128	7,745	1,775	1,748			3,523
タイ	276	329	360	324	1,289	316	312			628
欧州	943	1,114	1,110	1,312	4,479	1,791	1,892			3,683
豪州	163	116	138	121	538	139	151			290
インド	86	93	88	108	375	105	115			220
調整額	△30	46	△17	75	74	△82	△40			△122
計	24,532	26,587	27,037	27,124	105,280	27,285	28,674			55,959

（５）セグメント別営業利益

（単位：百万円）

	2026年３月期					2027年３月期				
	Q1	Q2	Q3	Q4	年度計	Q1	Q2	Q3	Q4	年度計
日本	203	195	96	14	508	19	△78			△59
米国	△368	△134	△305	△47	△854	96	102			198
韓国	170	651	350	1,712	2,883	258	549			807
（※）	(170)	(651)	(350)	(1,183)	(2,354)	(258)	(549)			(807)
中国	220	336	283	100	939	253	229			482
タイ	22	55	103	△18	162	95	60			155
欧州	35	111	33	△106	73	119	359			478
豪州	2	△2	△6	△7	△13	△19	△32			△51
インド	△24	△42	△38	△37	△141	△43	△42			△85
調整額	0	△92	△37	△107	△236	△72	42			△30
計	262	1,076	479	1,504	3,320	709	1,187			1,896
（※）	(262)	(1,076)	(479)	(990)	(2,791)	(709)	(1,187)			(1,896)

※子会社GMB KOREA CORP.の退職給付債務の数理計算上の差異の影響を除いた場合の参考値